

**「上尾南高校における令和3年度の「人権教育全体計画」及び「人権教育年間指導計画」
～人権感覚育成のための参加体験学習を意識した人権教育～**

S14 上尾南高等学校（課程）

| | | | | |
|---|--|--|--|--|
| (1) 全体指導計画 | | 基本方針…人権を尊重することの重要性を正しく認識し、人権感覚を身につけ、人権への配慮が態度や行動に現れるような生徒を育成するための人権教育を推進する。 | | |
| 目標 | ア 人権問題を身近な問題として捉えるために、人権問題についての正しい理解を図り、人権を尊重することの重要性を認識させる。 イ 体験活動や参加体験型の学習により人権感覚を磨く。 ウ 多様性を認め合う共生の心を醸成し、人権を尊重し合う共生社会を築くための人権意識を高める。 | | | |
| 今年度の重点課題等 | ・より身近な事例に基づき、人権問題についての正しい理解を図る。 ・自己の大切さを自覚し、誰もが安心して、自由に生きる権利を持っていることを実践的に学ぶ。 ・コミュニケーション能力を育成し、社会のルールや基本的なマナーを身につけることにより、豊かな人間関係づくりを促進する。 | | | |
| 【1学年の目標】 | | 【2学年の目標】 | | 【3学年の目標】 |
| ・他者の痛みを理解できる豊かな心を育て、優しい心配りができるようにする。 ・身近にある様々な人権問題への気づきから、正しい理解を深める。 | | ・人権に関する歴史や現状への学習を通して、人権問題への正しい理解を深める。 ・体験学習や交流を通して主体的に人権問題を解決しようとする態度を育成する。 | | ・豊かな人間関係を築くことの楽しさや素晴らしさを実感させ、社会参加を促進する。 ・生涯にわたり、人権侵害を予防・解決するための実践力を向上させる。 |
| (2) 人権感覚育成プログラム等の活用について | ・学校全体で生徒の主体性を引き出す授業改善に取り組み、話し合い、学びあいの機会を捉えて、コミュニケーション能力や共感や連帯感を育成している。 ・学校行事において体験活動や参加体験型学習の実施。 ・「人権感覚育成プログラム」を活用した参加体験型による職員研修の実施。 | | | |
| (3) 年間指導計画 | | | | |
| 学期 | 1 学年 | 2 学年 | 3 学年 | 全体 |
| 1 | 4月 ★「インターネットによる人権侵害」「権利と責任」 あなたならどうする～SNS トーク・グループの利用について 【ネットトラブル防止講演会】 | | | 年間指導計画の確認 |
| | 5月 コミュニケーション能力の育成 ★人間関係づくり【遠足】 アウトドア体験を通して | 5月 コミュニケーション能力の育成 ★参加・参画【遠足】 グループ行動の計画・実施 | 5月 コミュニケーション能力の育成 ★参加・参画【遠足】 コミュニケーションを楽しむ | |
| | 6月 「共感・連帯感」「いじめ防止」 ★体育祭の活動（学年の絆をこえた縦割り団、やぐら制作） 【学校行事（体育祭）】【いじめ防止アンケート】 | | | |
| 夏季休業 | 7月・8月「自己尊重の感情」「参加・参画」 各種ボランティア活動、地域貢献活動への参加促進 | | | |
| 2 | 10月 人権課題 DVDアニメ「めぐみ」視聴 北朝鮮当局による拉致問題 | 10月 人権課題 映画「未定」視聴 平和学習、生命の尊重 | 10月 人権課題 DVD「聲のかたち」視聴 障害者の人権 | ★職員研修 アイスブレイキングの取入れ方 |
| | 11月 「多様性の尊重」 デートDV「お互いを尊重するために」 ★【人権講演会】 | | | |
| 3 | 1月 人権感覚育成プログラム「権利・責任」 ★社会の海へ漕ぎ出す君へ | 1月 人権感覚育成プログラム「公平・公正」 ★よりよい社会の実現に向けて！ | 1月 人権感覚育成プログラム「人間の尊厳・価値の尊重」 ★「夢」を持って生きる | 委員会による評価 全体計画の見直し・改善 次年度の年間指導計画への反映 |
| | 2月「多様性の尊重」「共生社会の実現に向けて」 ★埼玉パラドリームアスリートによる講演会 【参加・体験型講演会】 | | | |